

議提第7号

新駅設置促進を求める決議

会議規則第14条の規定により、新駅設置促進を求める決議を次のとおり提出する。

平成21年9月17日 提出

提出者	北本市議会議員	桂	祐	司
賛成者	北本市議会議員	中	村	洋子
賛成者	北本市議会議員	湯	澤	清訓
賛成者	北本市議会議員	串	田	英夫
賛成者	北本市議会議員	中	山	敬弘
賛成者	北本市議会議員	岸		昭二
賛成者	北本市議会議員	島	野	和夫
賛成者	北本市議会議員	福	島	忠夫
賛成者	北本市議会議員	黒	澤	健一
賛成者	北本市議会議員	工	藤	日出夫
賛成者	北本市議会議員	阪	井	栄見子
賛成者	北本市議会議員	加	藤	勝明
賛成者	北本市議会議員	伊	藤	堅治
賛成者	北本市議会議員	吉	住	武雄
賛成者	北本市議会議員	三	宮	幸雄
賛成者	北本市議会議員	大	澤	芳秋

北本市議会議長 高橋節子様

## 新駅設置促進を求める決議

J R 高崎線桶川・北本駅間に新駅を設置することについては、新駅の利用を望む市民はもとより、北本市の南部地域を始め市域全体の活性化を願う多くの市民の長年の課題である。

平成20年、北本市議会において南部整備基金条例の一部を改正する条例が可決された。近年、新駅周辺地域において土地区画整理事業等の整備が進行するとともに、旧暫定逆線引き地区の市街地再編入や大規模工場進出も予定されている。また、平成24年度の開通に向けた首都圏中央連絡自動車道（圏央道）整備事業が進んでいる。

新駅は、埼玉県交通軸の新たな複合交通結節点となるばかりでなく、高齢社会における持続可能な社会を構築するための新たなまちづくりの核としても期待される。

今後は、第四次北本市総合振興計画を基に、行政、議会、市民そして鉄道事業者を始めとする関係者等が一致して新駅の設置促進と新駅周辺まちづくりの課題への取り組みを行うことが必要である。

以上、決議する。

平成21年9月17日

北 本 市 議 会